

指導事例

小学校

4年生

育ちゆく体とわたし

「こんにちは

わたしの思春期」

保健／道徳 4-(3)家族愛 1-(1)自立

体育 4時間
道徳 2時間

4・5 / 6 時間
扱い

1 題材名 「こんにちは わたしの思春期」

2 題材について

(1) 設定の理由



体の成長 心の成長

4年生は思春期の入口であり、女子を中心に二次性徴が現れ始める。しかし、体の変化とともに、自我の発達により心の変化も同時に現れ、大人になることへの不安や憧れが複雑に入り交じっている。

10歳は生まれてから成人になるまでのちょうど真ん中の年齢である。そこで現在の自分を中心として、体だけでなく心や行動の成長にも目を向けさせる。家族や周りの人たちに支えられ守り育てられてきた子供たちに、自分にも将来の命をはぐくむための準備が始まっていくことを意識付けたい。そして、自他の性を肯定的にとらえ、共に成長を喜び合う態度を育てるため、体育（保健領域）と道徳の時間を組み合わせて題材を設定した。

(2) 題材構成

	教科、領域等	題材名	目 標
1	道 徳 [4 - (3)]	「成長を 振り返ろう」	・誕生から10年間を振り返り、成長の仕方は一人一人違うが、家族や友達に支えられて体・心・行動が成長したことに気付く。
2 3	体 育 [保 健] <本時>	「育ちゆく体と わたし」	・体をよりよく発育・発達させるためには、調和のとれた生活習慣が必要であることに気付き、実践しようという意欲をもつ。 ・思春期に起こる体の変化や異性への関心について考え、体の発育・発達には個人差や性差があることを理解する。 ・思春期に起こる男女の体の変化は、命をはぐくむための大切な準備であることを知り、自他を大切にしようとする。
6	道 徳 [1 - (1)]	「かがやく自分 になろう」	・体の成長とともに、心も成長させていくことの大切さに気付き、これからの自分を大切にしようとする態度を身に付ける。

3 目 標

思春期に起こる男女の変化は命をはぐくむための準備であることを知り、自他を大切にしようとする。

4 教科、領域等の内容的関連

(1) 学級活動 「男女仲良く」

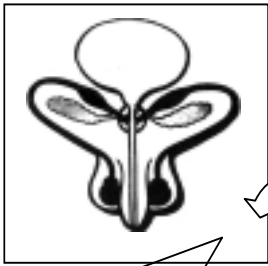
5 指導展開例

本時は2時間続きの学習が効果的であると考え、90分を想定した展開例を示した。

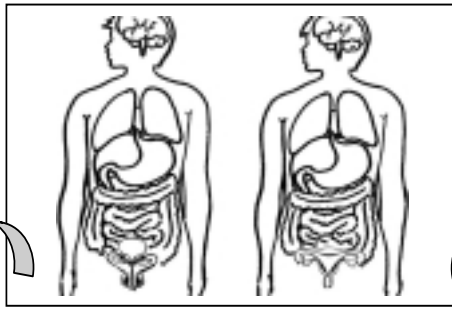
	教 師 の か か わ り	子供の思考の流れ・学習活動	留 意 点
導 入	思春期に起こる体の成長や変化にはどのようなものがありましたか。	体つきの変化について想起する。 ・身長や体重が増える ・胸がふくらむ ・男女や個人に差が出てくる	・前時までには体つきの変化について学習した。

展	<p>男女の体の中を調べてみよう。</p> <p>男女で違う器官はどんな働きをしているのかな。</p>	<p>体の中の器官を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心臓、肺、腎臓、腸... 男女同じだ ・ちがう器官があるよ 何だろう？ <p>教科書を手掛かりにしてグループで相談し、器官の名前や働きを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子宮」は赤ちゃんが育つ部屋だね ・男子も「命のもと」をもっているんだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・上半身から順に提示する。(資料1) ・学習カードをグループに配布し、交流する。(資料2)
	<p>「生きるための器官」は男女に違いはないけれど「命を生み出す器官」は男女に違いがあるよ</p>		
開	<p>思春期になると今まで眠っていた「命を生み出す器官」が働き始めます。</p> <p>女子の「命を生み出す器官」に始まる働きを考えてみましょう。</p> <p style="text-align: right;">* 説明例参照</p> <p>男子の「命を生み出す器官」はどんな働きを始めるのかな。</p> <p style="text-align: right;">* 説明例参照</p> 	<p>どんな働きが始まるのか予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生理」じゃないかな ・ホルモンが出るのかな <p>「月経」の仕組みを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮は卵子のためにベッドを用意するんだね ・いらなくなったベッドが月経なんだね <p>どんな働きが始まるのか予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精子が作られ始めるのかな ・精子も卵子のように外に出るのかな <p>「射精」の仕組みを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卵子と比べると数がずいぶん違うね 	 <ul style="list-style-type: none"> ・資料を使って卵子の行方や月経の仕組みを説明する。(資料3) ・女子の例をもとに予想できるようにする。 ・精子と卵子の数の違いに焦点を当て、学習を広げてもよい。(資料4)
	<p>「初経」や「精通」は自分たちに次の命をはぐくむための働きが始まったしるしなんだ！</p>		
開	<p>月経や精通はいつ起こるのだろうか。</p>  <p>なぜ男子の「精通」より、女子の「初経」の方が早く起こるのだろうか。</p>	<p>グラフを見てグループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生頃から、経験する人が急に増えてくるね ・女子の方が早く変化が始まるのかな <p>これまで学習した事実を根拠に交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期は女子の方が体が大きいから早いかな ・子宮で赤ちゃんを育てるのは大変だから、女子は早くから準備が必要なのかな 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフを男女の違いに着目しやすいように提示する。(資料5) ・既習事項と結び付けて、体の仕組みの不思議さに気付くようにする。
	まとめ	<p>今日の学習で分かったことや感想を書きましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>思春期には、体の外側だけでなく体の中でも男女に違った変化が起こることが分かったので安心したよ。自分たちは今、変化が起こる時期にきているんだね。男女に起こる変化は違っても、「次の命をはぐくむ大切なしくみ」という意味では共通している。</p> <p>お互いのことを知って、自分や友達の体を大切にしていきたい。</p> </div> <p>次回は思春期の心や行動の変化について考えましょう。</p>	<p>学習カードに記入し、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のこれからのこと、もっと知りたいな

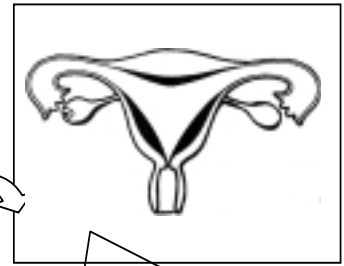
【資料4】命を生み出す器官(男子)



【資料1】男女の体



【資料3】命を生み出す器官(女子)



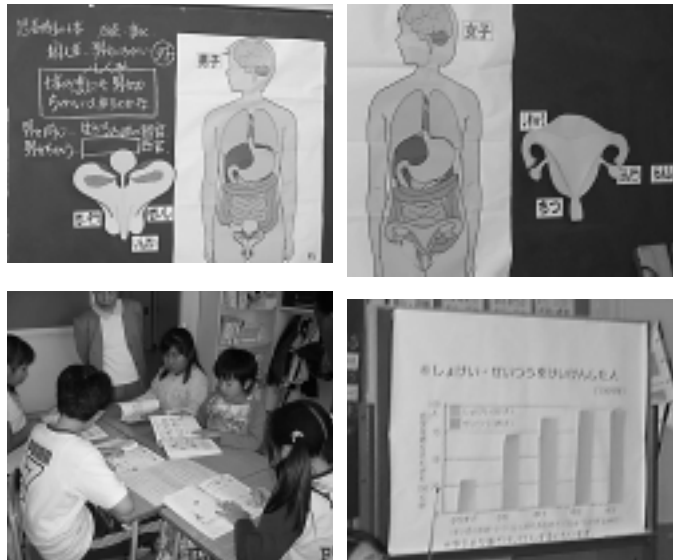
射精"説明例"

- T : 男子にも赤ちゃんの頃から精子のもとはありませんでしたが思春期のある日、脳にパチッとスイッチが入って男性ホルモンを出せ！と命令が出ると、男性ホルモンが働いて本格的に精子を作り始めるのです。その数はなんと一日に数千から数億個です。
- C : 一日に数億個も？爆発しちゃうよ！
- T : 卵子は一生のうちに400個くらいしか育たないから、数がずいぶん違うね。
- C : どうして卵子とそんなに数がちがうのかな？大きさがちがうからかな。卵子は時間をかけて育てるからあまり数ができないのかな。
- T : 精子はたくさん作られ始めると、陰茎を通して外に出ようとします。それを「射精」といい、初めての「射精」を「精通」といいます。
- C : 男子にもそんな変化があるんだね。僕の場合はいつ働き始めるのかな。

月経"説明例"

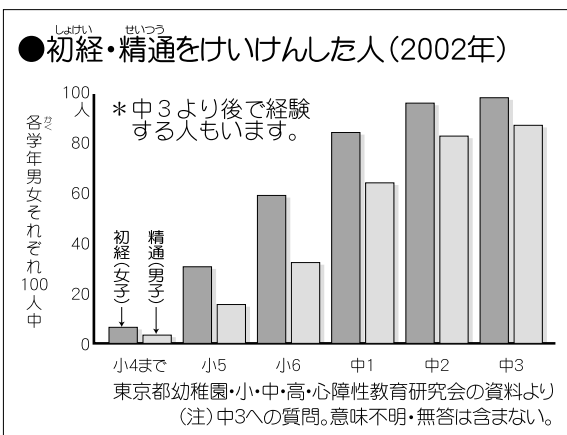
- T : 女子は自分が赤ちゃんの時から卵巣で卵子をずっと育てていました。思春期のある日、脳にパチッとスイッチが入って女性ホルモンを出せ！と命令が出ると、女性ホルモンが働いて、1ヶ月に1個だけしっかり育った卵子が卵巣から飛び出します。卵子はどこに飛び出すと思う？
- C : 赤ちゃんは子宮で育つから子宮かな？
- T : 卵子が子宮にきたとわかると、子宮は赤ちゃんが安心して育つように何かを用意します。「明日赤ちゃんが来るかもしれない」というとき、みんなだったら何を用意する？
- C : ミルク！お風呂かな？ベッドじゃない？
- T : 子宮の内側は栄養たっぷりの血液をためて、ふわふわのベッドを作るのです。でも卵子が赤ちゃんに育つのはみんなが大人になってからのこと。赤ちゃんにならなかった卵子は外に出て、ベッドも壊れて膣を通過して外に出ていきます。それを「月経」、または「生理」といい、初めての「月経」を「初経」といいます。
- T : 女子は一生のうちに約400個の卵子を育てるよ。

【資料6】板書・授業の様子




【資料5】グラフ


(新・みんなのほけん 3・4年 学習研究社 2004)



◆男女で違う体の器官の「名前」と、その「はたらき」を組み合わせ、線で結びましょう。

女子の体の器官	名前	はたらき
	らんし	赤ちゃんが育つへや
	しきゅう	女子の「らんそう」にある命のもと
	ちつ	らんしが育つところ
	らんそう	赤ちゃんが産まれるときの通り道

※ 教科書を見て、場所も確かめてみましょう

男子の体の器官	名前	はたらき
	せいし	せいしの通り道
	いんけい	せいしが育つところ
	せいそう	男子の「せいそう」にある命のもと

◆今日の学習でわかったことや感想を書きましょう
